



町政を問う

質問者



水口 正三 議員

問 名誉町民について

松前町は住民と行政が一体となつて住みよい町づくりに取り組み、現在では四国の雄町として発展しておりますことは、町民の誇りとするところであります。

このことは、町民一人ひとりの住みよい町づくりを想う絶大な協力があったことは勿論であります。一方では郷土を想う偉大な出身者や関係各位の目に見えないご支援も忘れてはならないものです。

本町は昭和50年、松前町名誉町民条例を制定し、郷土づくりに貢献し町民の誇りとする功績のあつた方に対し、名誉町民の称号を贈り、これを顕彰することとしております。

条例制定以後、3名の方々にその称号が贈られていていると思うのであります。

そこでお尋ね致します。

前町長の住田広行氏は現松前町誕生後、町議会議員として長年在職され、議長等の重責を果たし、その後、引き続き町長に就任し健全財政の堅持をモットーに四期に渡り町行政運営の責任者として町民福祉の向上のため寄与されたものであり、この功績は評価すべきであると思います。

また、このたび県議会議員を勇退されました岡田稔氏は、町議会議員に在職し、引き続き県議会議員として長年にわたり奉職され、その間、県議会議長等の要職を全うされ県政発展のために尽力されたのであります。

郷土を想う視点から、町民福祉向上のため町政のパイプ役として側面的に町政発展のために貢献されましたことは、周知のところであります。

ご両人は現松前町の行政の推進・発展に大きく貢献されており、その功績は多大であり名誉町民の称号を贈り顕彰すべきだと考えます。

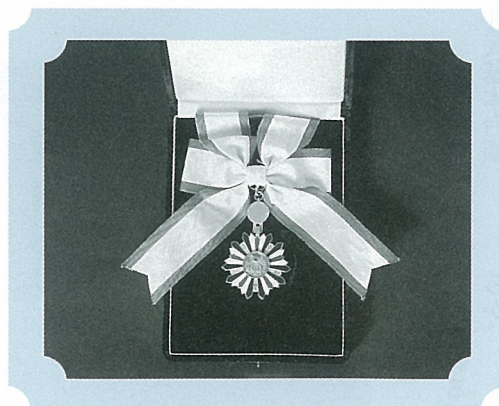
答

議会や町民の方の意見を伺って考えたい

答弁 白石町長

昭和50年に制定されている松前町名誉町民条例では、社会、文化、産業の進展に貢献をし、その功徳があつた方に対し名誉町民の称号を贈り、これを顕彰すると定められております。この称号を贈る条件として本町の出身者で、また本町に10年以上居住した方で、一つは、産業の振興、社会福祉の増進、また学術、技芸等文化の進展に功績があつた方。二つは、町民が郷土の誇りとして等しく尊敬をする方。という条件を決め、議会の同意を得て選定をします。

提案の住田前町長と岡田前県議会議員は、長く地方政治に携われ、当町の発展のため



めご尽力された功績に対し敬意を表し、感謝を申し上げます。ただ、先ほどの二つの条件に加え、町議会の同意が必要であるという条件等もあるため、今後議会や広く町民の意見も伺って考えていきます。

